



各 位

平成 28 年 8 月 22 日

会 社 名 株式会社 SOL Holdings

代 表 者 名 代表取締役社長 赤尾 伸悟  
(JASDAQコード・6636)

問 合 せ 先 取締役管理部長 中原 麗

電 話 03 - 3449 - 3939

## メキシコ農畜水産農村開発食糧省バイオ燃料 開発機関が主催するカンファレンス参加のお知らせ

当社完全子会社 SOL ASIA HOLDINGS PTE. LTD. (本社：Singapore 日本支社：東京都品川区、代表取締役社長 赤尾 伸悟) の子会社であるメキシコ合衆国 (以下、「メキシコ」) の現地法人 SUPER SORGHUM MEXICO S.A. DE C.V. (本社：ハリスコ州グアダラハラ市、代表取締役社長 川本 幸夫、以下、「SSM」) は、平成28年8月15日、メキシコ農畜水産農村開発食糧省本部 (メキシコシティ、以下、「SAGARPA」) において、SAGARPAバイオ燃料開発機関が主催するバイオ燃料に関するカンファレンスに参加いたしました。カンファレンスの参加者は、SAGARPA並びに国立農畜産林業研究所 (以下、「INIFAP」)、国営石油企業 Petroleos Mexicanos, Pemex (略称「PEMEX」) などから約50名で構成されました。

### 記

カンファレンスでは、座長のSAGARPA 天然繊維・バイオ燃料局のヘスス＝アロヨ・ガルシア局長より天然繊維バイオ燃料局 (DGFNyB) の活動について発表があり、その後研究者からバイオエタノール及びバイオディーゼルの原料に関するプレゼンテーションがありました。

バイオエタノールの分野では、ベラクルス技術研究所のグアダルーペ＝アギラル・ウスカンガ博士から一般的なスイートソルガムからのエタノール製造についての説明。続いて、INIFAPのアブラハム＝ガルシア・ベルベル研究員からスーパーソルガムの生育調査についての講演が行われました。

現在メキシコでは、世界的な課題にもなっている環境の問題に直面しています。特に、環境汚染が深刻なメキシコシティ、グアダラハラ市、モンテレイ市は環境に優しい燃料の確保が必要になっています。現在サトウキビからバイオエタノールを生産していますが、食糧との競合問題の解決、或いは生産効率の良い新しい原料 (燃料) を探すことにメキシコ政府は注力をしています。そのことから、スーパーソルガムは大型作物であり収量が獲

れることなど他の作物には見られない特性がある為、バイオエタノール生産のコストパフォーマンスに関して大きな期待が寄せられております。

今後、当社はスーパーソルガムの強みを最大限に活かしメキシコの環境問題の解決に向けて貢献できるよう鋭意取り組んでまいります。

## SAGARPA-CEMIE-Bio メキシコ・バイオ燃料開発機関

開催：平成 28 年 8 月 15 日（月）

於：SAGARPA 本部

### 議事次第

| 時間              | 議事                                              | 発表者                                             |
|-----------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 10:30 - 10:45   | 受付                                              |                                                 |
| 10:45 - 10:50   | 開会                                              | ヘスス＝アロヨ・ガルシア氏                                   |
| 10:50 - 11:00   | DGFNyB（天然繊維バイオ燃料局）の活動                           | （SAGARPA・天然繊維バイオ燃料局長）                           |
| バイオエタノールについて    |                                                 |                                                 |
| 11:00 - 11:20   | スイートソルガム                                        | グアダルーペ＝アギラル・ウスカンガ博士（ベラクルス技術研究所）                 |
| 11:20 - 11:40   | スーパーソルガム                                        | アブラハム＝ガルシア・ベルベル研究員（INIFAP）                      |
| 11:40 - 12:00   | 質疑応答                                            |                                                 |
| バイオディーゼル        |                                                 |                                                 |
| 12:00 - 12:20   | メキシコのバイオ燃料の代替案：ジャトロファ                           | ホセ・ルイス＝ソリス・ボニージャ研究員（INIFAP）                     |
| 12:20 - 12:40   | ジャトロファの遺伝的な改良結果                                 | グアダルーペ＝ロペス博士（ユカタン州技術設計調査機関）                     |
| 12:40 - 13:00   | トウゴマの活用                                         | ラファエル＝ヒメネス・オカンボ研究員（INIFAP）                      |
| 13:00 - 13:20   | ソノラ州及びシナロア州におけるトウゴマの栽培                          | ソチルト＝オチョア・エスピノサ研究員（INIFAP）                      |
| 13:20 - 13:40   | オアハカ州でのトウゴマの栽培と加工についての実験                        | ホナタン＝エルナンデス・ディアス氏（DERTEK 社 社長）                  |
| 13:40 - 14:00   | 質疑応答                                            |                                                 |
| その他のバイオ燃料向け栽培植物 |                                                 |                                                 |
| 14:00 - 14:20   | アガベ（リュウゼツランの一種）、アッケシソウ、モリンガ、グルグルヤシ（ヤシの一種）、アブラヤシ | フリアン・ハビエル＝エスキベル・エルナンデス氏（SAGARPA・新バリューネットワーク副局長） |

以 上

■カンファレンスの様子（会場：SAGARPA本部）

